

# 今後の科学技術・イノベーション政策の方向性について

---



2025年 3月

内閣府特命担当大臣

(科学技術政策)



# 1. 「統合イノベーション戦略」について

- 「統合イノベーション戦略」は、「科学技術・イノベーション基本計画」に基づく年次戦略として、毎年策定しているもの。
- 基本計画において示された中長期的な政策の方向性を踏まえつつ、特に重点を置くべき施策等を取りまとめているもの。

## <第6期「科学技術・イノベーション基本計画」（2021～2025年度）における統合イノベーション戦略の概要>

### 統合イノベーション戦略2021

重点施策として以下を推進。

- ・安全と安心を確保する持続可能で強靱な社会への変革
- ・知のフロンティア開拓、研究力の強化
- ・多様な幸せと課題挑戦を実現する教育・人材育成
- ・官民連携による分野別戦略
- ・資金循環の活性化
- ・司令塔機能の強化

### 統合イノベーション戦略2022

科学技術・イノベーション政策の3本の柱として、

- ・知の基盤（研究力）と人材育成の強化
- ・イノベーション・エコシステムの形成
- ・先端科学技術の戦略的な推進

を掲げるとともに、分野別戦略間の連携により、勝ち筋に直結する研究開発を推進。

### 統合イノベーション戦略2023

科学技術・イノベーション政策の3つの基軸として、

- ・先端科学技術の戦略的な推進
- ・知の基盤（研究力）と人材育成の強化
- ・イノベーション・エコシステムの形成

を掲げるとともに、これらを支える国研・FAの機能強化等を推進。

### 統合イノベーション戦略2024

3つの強化方策として、

- ・重要技術に関する統合的な戦略
- ・グローバルな視点での連携強化
- ・AI分野の競争力強化と安全・安心の確保

を推進するとともに、従来からの3つの基軸についても引き続き着実に政策を推進。

## 2. 第6期「科学技術・イノベーション基本計画」の進捗状況

- 現在、第6期「科学技術・イノベーション基本計画」（2021年3月26日閣議決定）を踏まえ、具体的な取組として、①先端科学技術の戦略的な推進、②知の基盤（研究力）と人材育成の強化、③イノベーション・エコシステムの形成の3つの柱を基軸に、取組を推進している。
- 具体的には、経済安全保障重要技術育成プログラム（K program）の開始や、10兆円規模の大学ファンドの創設・東北大学への助成開始、SBIR制度の抜本的な拡充などに取り組んでいる。

### 先端科学技術の戦略的な推進

#### <分野別戦略に基づく取組>

- AI戦略会議・AI制度研究会 中間とりまとめ（2025年2月）
- 人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律案（AI法案）（2025年2月閣議決定）
- 量子・AI融合技術ビジネス開発グローバル研究センター（G-QuAT）（2023年7月設立）
- フュージョンエネルギー産業協議会（2024年3月設立）

#### <安全・安心の確保に向けた取組>

- K programの開始（2021年度補正・2022年度補正予算 計5,000億円）、研究開発ビジョン（第二次）の改定（2025年3月）
- 安全・安心に関するシンクタンクの設立準備

#### <研究開発・社会実装の強化>

- SIP第3期（2023年度当初・2024年度当初予算 計560億円）、BRIDGE（2023年度当初・2024年度当初予算 計200億円）
- ムーンショット型研究開発制度の推進（2018年度補正～2024年度補正予算までの計4,114億円）

### 知の基盤（研究力）と人材育成の強化

#### <研究基盤の強化と大学改革>

- 10兆円規模の大学ファンドによる国際卓越研究大学への支援（2025年2月、東北大学への助成開始）
- J-PEAKSの採択（計25件）など、地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージ（2025年2月更新）による支援

#### <人材育成・活躍促進>

- 産学によるアクションプラン取りまとめ（2024年7月）など、産業界における博士人材の活躍促進

#### <同志国・パートナー国との連携>

- 国際連携（G7仙台科学技術大臣会合等）
- オープンアクセス基本方針（2024年2月策定）
- 研究セキュリティ・インテグリティの確保（ガイドライン策定に向けたモデル事業の実施（2025年2月公募開始））

### イノベーション・エコシステムの形成

#### <スタートアップ育成>

- グローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラムの推進
- スタートアップ・エコシステム拠点都市（8拠点）の機能強化
- SBIR制度抜本拡充（2022年度補正予算 2,060億円）
- スタートアップの公共調達促進
- グローバル・スタートアップ・キャンパス構想基本方針（2024年8月策定）

### 3. 「統合イノベーション戦略2025」に向けた方向性

- 「統合イノベーション戦略2025」は、第6期基本計画（2021～2025年度の5ヵ年）の5年目の年次戦略であるとともに、第7期基本計画のスタートを見据えた重要な戦略となるもの。
- 国内外の情勢変化や科学技術・イノベーションを巡る動向等を踏まえつつ、第6期基本計画の総仕上げとすべく、これまでの取組を更に加速していく内容とするとともに、第7期基本計画に向けた議論の内容も踏まえ、早急に着手すべき課題や取組にも対応していく。

#### 第6期基本計画の総仕上げとしての取組の更なる加速

##### 先端科学技術の戦略的な推進

- ✓ AIのイノベーション促進とリスク対応の両立、次世代情報通信基盤の開発
- ✓ 量子、フュージョンエネルギー、マテリアル等の研究開発の加速
- ✓ K programによる研究開発支援、安全・安心シンクタンク設立の具体化
- ✓ 災害対応力強化に向けた研究開発の推進 等

##### 知の基盤（研究力）と人材育成の強化

- ✓ 国際卓越研究大学の第2期公募・助成
- ✓ 地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージによる支援
- ✓ 博士人材の活躍に向けた産学官連携プラットフォームの推進 等

##### イノベーション・エコシステムの形成

- ✓ SBIR制度等を通じた支援
- ✓ スタートアップ・エコシステム拠点都市のグローバル化支援
- ✓ グローバル・スタートアップ・キャンパス構想の推進 等



#### 第7期基本計画に向けた議論の内容も踏まえた対応

##### 経済安全保障との連携強化

- ✓ 重要技術の研究開発やグローバル戦略の推進、研究セキュリティ・インテグリティの確保 等

##### 研究力の強化・人材育成

- ✓ 国際頭脳循環や若手研究者支援を始めとする研究基盤の強化 等

##### イノベーション力の向上

- ✓ 地域イノベーション、知財・国際標準化戦略の推進、研究開発投資の促進 等